



令和3年 1月 8日
横浜市立緑園東小学校
校長 副島 江理子
養護教諭 大友 裕子

新しい年が明けました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。冬休み明けも体調不良でお休みする児童は比較的少なく、このまま元気にすごせたらいいなと改めて願う気持ちになりました。

12/17 緑園子ども会議 が行われました！

テーマ「心も 体も びょうき0プロジェクト!!!」

冬休み直前に、学校保健委員会と代表委員会の共催として、緑園子ども会議が開かれました。児童代表として4年生以上のクラス・委員会の代表、運営委員会と保健委員会の代表が出席しました。出席した子どもたちは、とても真剣に、また積極的に話し合いに参加していました。

<校長先生より>

ずっと続けてきた「けが0プロジェクト」も長い取り組みの中で、体だけでなく心のけがも0にしたいということに気がきました。それは、今年のテーマにも引き継がれています。みなさんは、行動する力も身につけてきています。話し合いの中でどんなことができるようになってきたか確かめ合ってほしいです。

このような校長先生からの言葉で話し合いがスタートしました。



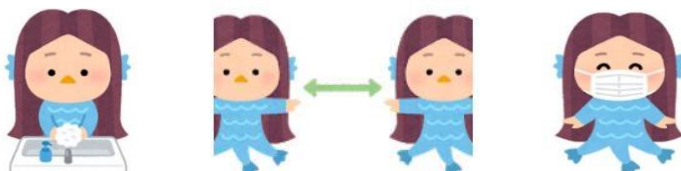
1組・2組・委員会の3つのグループごとに、10月の代表委員会以降のクラスや委員会の取り組みについての成果と課題を共有し、以下のような**共通点やよい取り組みをみつけました。**

1組・2組グループ(クラス)

- ・係などが積極的に動けた。
- ・みんなが楽しめる企画ができた。
- ・クラスが仲良くなった。
- ・運動不足が解消できた。
- ・明るいあいさつで元気になれた。
- ・ポスターや動画を作って、感染予防をよびかけた。
- ・給食の好き嫌いをへらせた。

委員会グループ

- ・クイズなどで伝え方を工夫し、低学年にも楽しんでもらえた。
- ・良い気持ちになれる活動ができた。
- ・放送などで全校に伝えられた。
- ・本や運動の紹介ができた。
- ・zoomで集会をした。



「心も体も びょうきプロジェクトの『心』については、がんばれている」というのが、どのグループからも子どもたちのふりかえりが出てきた共通点で、とても印象に残りました。常に感染症の予防をしながらの学校生活で、例年とは同じようにできないことも多かったのですが、子どもたちの柔軟な発想で、どうしたらいいか知恵を絞り、アイデアを出し合い、実行に移してきたこともたくさんあったのです。そうして、前向きに過ごせていたのだということを改めて感じました。

そして、課題としてあがったのは … 感染予防のための行動についてが主でした。

- | | |
|----------|---|
| 体 | → ていねいな手洗いができていない。
SD（ソーシャルディスタンス）が保てていない。 |
| 心 | → あいさつ。自分からできていない人もいる。 |

最後に…これから3月まで、病気を予防しながら、さらに笑顔で楽しい学校生活を送るために、どんなことに学校全体で取り組んでいけるかについて話し合いました。

- | | |
|----------|--|
| 体 | <ul style="list-style-type: none">・ 合い言葉「手洗いやってそんはなし！」・ あわあわ手洗いのうたなど音楽にあわせて手洗い。・ 手洗い見守り隊、SD 見守り隊をつくる。・ 「ひこうき」のように両手を広げて SD を意識する。・ コロナのおそろしさ、予防の大切さについて動画で伝える。 |
|----------|--|

→ 感染予防のための手洗いやソーシャルディスタンスの意識を高める！

- | | |
|----------|---|
| 心 | <ul style="list-style-type: none">・ あいさつは自分から。・ なかよし班での遊びをもう少し範囲を広げてやってみる。・ 本の紹介を全校でする。・ 花や動物を見て、良い気持ちになる。・ 学校をきれいにする。・ 放送で、いろいろなクラスの歌やリコーダーなどを流す。 |
|----------|---|

**→ あいさつ、運動、読書を通して心を元気に！
感染予防をした上での楽しい計画を立てて
実行する！**

グッドアイデアがたくさん出たので、クラスや委員会活動で、今後ぜひ取り入れていけたらいいと思います。

<副校長先生より>

緑園東小学校の子どもたちは、今のところ欠席がとても少ないです。それは、病気にかからず元気に過ごせているということです。今の状態をキープしていくために、どうしたらいいか。やはり手洗いは本当に大切です。よく食べ、寝て、体を動かすことも大切です。今日の話し合いをもとに、改めてこのテーマをクラスや委員会になげかけて、笑顔で過ごすためにみんなで考えてほしいです。

年明けも厳しい状況が続きますが、子どもたちとともに、なんとか乗り切っていけたらと祈る気持ちです。